

有人宇宙活動の

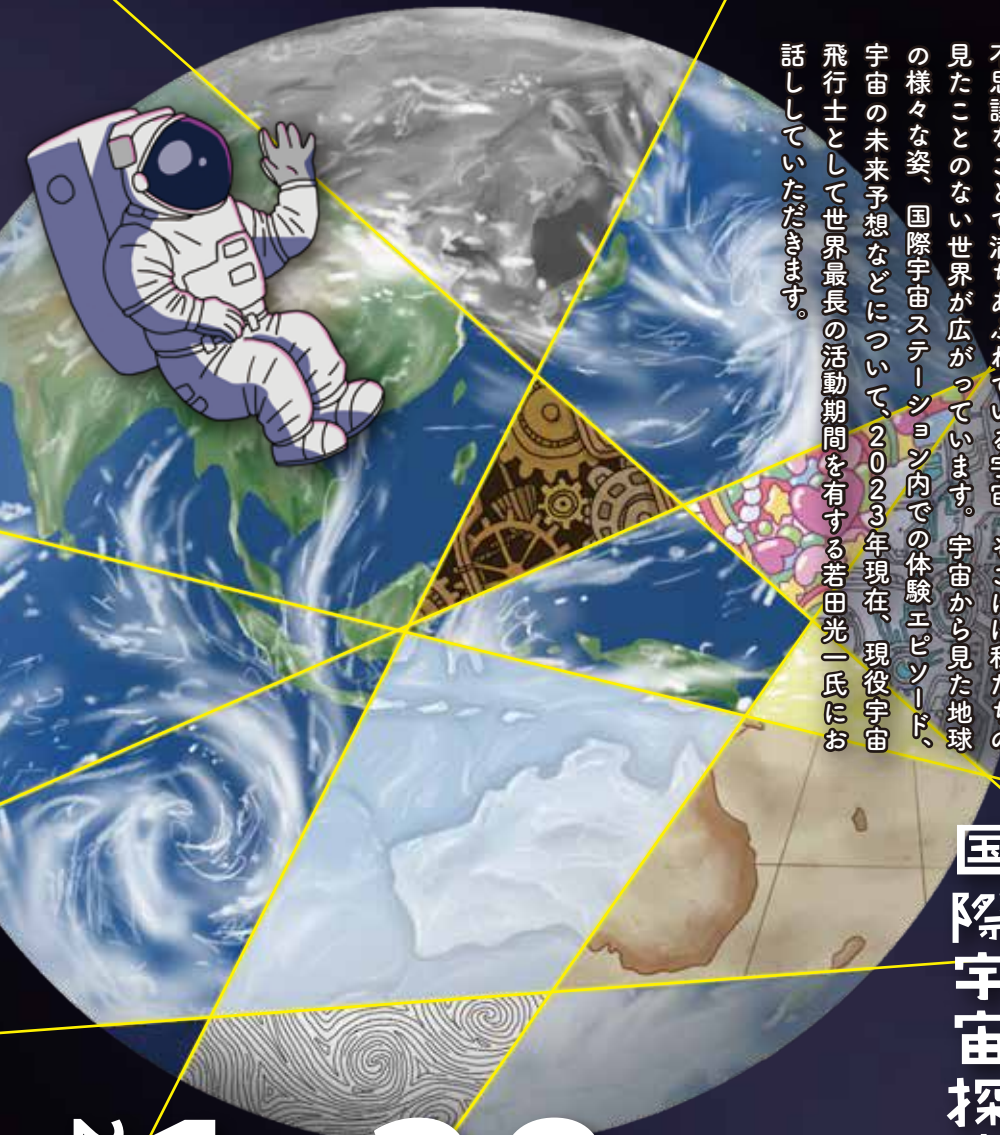
現状と展望

講演
無料

ISS長期滞在から

国際宇宙探査へ

不思議なことで満ちあふれている宇宙、そこには私たちの見たことのない世界が広がっています。宇宙から見た地球の様々な姿、国際宇宙ステーション内での体験エピソード、宇宙の未来予想などについて、2023年現在、現役宇宙飛行士として世界最長の活動期間を有する若田光一氏にお話ししていただきます。



2024 1月28日(日)

14:00~15:00 [13:30 開場]

会場 静岡大学 浜松キャンパス 共通講義棟 21 教室

および ZOOM を使用した ハイブリット開催

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

対象 小学4年生 ~ 一般

定員 300 名

申込方法 メールにて必要事項をご連絡ください。
①氏名(フリガナ) ②所属(年齢) ③住所 ④電話番号
⑤メールアドレス ⑥会場聴講 or オンライン聴講

✉ trainbow@shizuoka.ac.jp

申込締切: 2024 年 1 月 25 日(木)

※定員になり次第、申込締切させていただきます。ご了承ください。

アクセス 〒432-8561 浜松市中区城北 3-5-1
[浜松駅からのアクセス]
遠鉄バスのりば等 JR 東海浜松駅前北口バスターミナル 15,16 番のりばから
全路線「静岡大学」下車(所有時間約 20 分、1 時間に 10 本程度運行)

講師 若田 光一

宇宙航空研究開発機構(JAXA)
宇宙飛行士

1963 年埼玉県生まれ。九州大学大学院工学部航空宇宙工学専攻博士課程(工学)修了。1996 年、STS-72 に日本人初のスペースシャトル・ミッションスペシャリスト(MS)として搭乗。2000 年、STS-92 に MS として搭乗し、日本人として初めて ISS 建設に参加。2009 年、STS-119/STS-127 および ISS 第 18 次 / 第 19 次 / 第 20 次長期滞在のクルーとして日本人初の ISS 長期滞を実施。2013 年 11 月よりソユーズ TMA-11M および ISS 第 38/39 次長期滞在クルーとして 188 日間 ISS に滞在。第 39 次長期滞在においては、日本人初となる ISS 船長に就任。2022 年 10 月からスペース X Crew-5 および ISS 第 68 次長期滞在のクルーとして ISS に 155 日間滞在。滞在中、船外活動を 2 回、計 14 時間 2 分行った。5 回の宇宙飛行における宇宙滞在時間は累計で 504 日 18 時間 35 分となり、日本人最長記録を更新。2023 年時点で現役宇宙飛行士として活動期間は 31 年を超え、世界最長。



写真提供: JAXA/NASA

お問合せ | 浜松 RAIN 房(静岡大学工学部内) 〒432-8561 浜松市中区城北 3-5-1 TEL&FAX 053-478-1759

主催/ものづくり理科地域支援ネットワーク浜松 RAIN 房、浜松ダヴィンチキッズプロジェクト(国立大学法人静岡大学)
連携/自治体: 浜松市、磐田市、湖西市、浜松商工会議所、袋井市、森町 機関: 浜松市教育委員会、浜松商工会議室

